

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

1 まい目 きそ

言葉のきまりをたしかめる

1 2 3 4

めやす10分

名前

1 ⑦・①に合う言葉を「だから・しかし・また」からえらんで書きましょう。

朝から雨がふった。⑦、遠足は中止になった。

早く家を出た。①、電車におくれてしまった。

⑦

①

2 「それ」が指しているものを、ア～エから一つえらびましょう。

校庭に大きなけやきがある。それは、学校ができた年に植えられた木だ。

ア 校庭

イ 学校

ウ 植えた人

エ 大きなけやき

答え

3 前の文と反対のことを続けるときに使う言葉を、ア～エから二つえらびましょう。

ア しかし

イ そして

ウ ところが

エ だから

答え

答え

4 つなぐ言葉の使い方が正しい文を、ア～ウから一つえらびましょう。

ア 朝から雨がふった。だから、校庭は晴れていた。

イ 妹は本を読んだ。そして、感想をノートに書いた。

ウ 兄は走るのが速い。たとえば、足がじょうぶだ。

答え

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

2まい目 よみとる

文章と資料から読み取る

1 2 3 4 めやす15分

名前

よしのさんの班^{はん}は、学校で一日に使う水の量を調べて、報告^{ほうこく}する文章を書きました。【原こう】と

【調べ表】を読んで答えましょう。

【原こう】

- ① わたしたちは、学校で一日に使う水の量を調べました。
- ② 一番多かったのは、トイレの水でした。これは、全体の半分ほどになります。
- ③ 次に多かったのは、手あらいの水です。しかし、手あらいの水は、じゃ口を出しっぱなしにすると二倍にふえます。
- ④ そこで、わたしたちは、水を出しっぱなしにしないよびかけをすることにしました。

【調べ表】

使ったところ	水の量
トイレ	1200L
手あらい	700L
そうじ	300L
その他	200L

- 1 ②の「これ」が指しているものを、【原こう】から五字で書きぬきましょう。

- 2 【調べ表】から分かることを、ア～エから二つえらびましょう。
- ア 一日に三千リットル使った
- イ トイレの水が一番多い
- ウ そうじの水は手あらいの水より多い
- エ 手あらいの水は二番目に多い

答え

答え

【調べ表】の数を、上から順にくらべよう。

- 3 ③の「しかし」のはたらきを、一つえらびましょう。
- ア 前の文と反対のことを続けている
- イ 前の文の例を挙げている
- ウ 前の文と同じことをくり返している

答え

- 4 ④が「そこで」で始まっているのはなぜですか。一つえらびましょう。

- ア 調べて分かったことをもとに、決めたことを続けているから
- イ 前の文と反対のことを書いているから
- ウ 調べ方をくわしく説明しているから

答え

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

3まい目 かんがえる

くらべて筋道^{すじみち}を立てる

1 2 3 4

めやす15分

名前

すずなさんは、水の調べの報告^{ほうこく}を

下書きしました。【下書き】と【話し合い】を

読んで答えましょう。

【下書き】

①学校で一日に使う水の量を調べました。

②そして、一番多かったのはトイレの水でした。

③そして、手あらいの水は出しっぱなしにすると二倍にふえます。

④そして、水を出しっぱなしにしないよびかけをすることにしました。

【話し合い】

よしの

つなぐ言葉が、ぜんぶ「そして」だよ。

こうへい

③は、②と反対のことを言っているね。

すずな

④は、分かったことをもとに決めたことだね。

1

【下書き】でくり返し使われているつなぐ言葉を書きぬきましょう。

2

「そして」のままでは合わないだんらくを、二つえらびましょう。

ア ②

イ ③

ウ ④

答え

答え

3

ア〜ウにあてはまる言葉を書きましょう。

考え方のとちゅう ③は、②とアの内ようなので「しかし」

が合います。④は、分かったことをイにして決めた

ことなので「ウ」が合います。

ア

イ

ウ

4

③のはじめの「そして」を直します。よい言葉を書きえらびましょう。

ア だから

イ また

ウ しかし

エ たとえば

答え

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

4まい目 あらわす

考えと理由を文章で書く

1 2 3 4

めやす15分

名前

こうへいさんは、報告^{ほうこく}する文章の下書きを短く書きました。【メモ】と

【下書き】を読んで答えましょう。

1 【メモ】の◎二つを書き加えるとよいのは、①③のどのだんらくのあとですか。

答え

よびかけを決めたわけは、どこに書くとながかるかな。

2 「そこで」に続く文として、よいものを一つえらびましょう。

① わたしたちは、学校で一日に使う水の量を調べました。

② 一番多かったのは、

トイレの水でした。

③ 水を出しっぱなしにしない

よびかけをする

ことにしました。

答え

ウ 水道は、校庭にもついています。

3 【メモ】の◎二つを使って、②のあとに書き加える二文を、

四十字以内で書きましょう。「そこで」という言葉を使います。

つかうことば

そこで

【メモ】

◎ 手あらいの水は、出しっぱなしにすると二倍になる

◎ だから、よびかけをすることにした

- ・ ポスターは十月中に作る

◎ = ぜひ書きたい

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

ーまい目 きそ

言葉のきまりをたしかめる

1 2 3 4

めやす10分

答え

名前

1 ⑦・①に合う言葉を「だから・しかし・また」からえらんで書きましょう。

朝から雨がふった。⑦、遠足は中止になった。

早く家を出た。①、電車におくれてしまった。

⑦ だから

① しかし

2 「それ」が指しているものを、ア～エから一つえらびましょう。

校庭に大きなけやきがある。それは、学校ができた年に植えられた木だ。

ア 校庭

イ 学校

ウ 植えた人

エ 大きなけやき

答え エ

3 前の文と反対のことを続けるときに使う言葉を、ア～エから二つえらびましょう。

ア しかし

イ そして

ウ ところが

エ だから

答え ア

答え ウ

4 つなぐ言葉の使い方が正しい文を、ア～ウから一つえらびましょう。

ア 朝から雨がふった。だから、校庭は晴れていた。

イ 妹は本を読んだ。そして、感想をノートに書いた。

ウ 兄は走るのが速い。たとえば、足がじょうぶだ。

答え イ

つなぐ言葉と指し示す言葉しめ

つかえる国語 四年

2まい目 よみとる

文章と資料から読み取る

1 2 3 4

めやす15分

答え

名前

よしのさんの班はんは、学校で一日に使う水の量を調べて、報告ほうこくする文章を書きました。【原こう】と

【調べ表】を読んで答えましょう。

【原こう】

①わたしたちは、学校で一日に使う水の量を調べました。

②一番多かったのは、トイレの水でした。これは、全体の半分ほどになります。

③次に多かったのは、手あらいの水です。しかし、手あらいの水は、じゃ口を出しっぱなしにすると二倍にふえます。

④そこで、わたしたちは、水を出しっぱなしにしないよびかけをすることにしました。

【調べ表】

使ったところ	水の量
トイレ	1200L
手あらい	700L
そうじ	300L
その他	200L

1 ②の「これ」が指しているものを、【原こう】から五字で書きぬきましょう。

トイレの水

2 【調べ表】から分かることを、ア～エから二つえらびましょう。

ア 一日に三千リットル使った

イ トイレの水が一番多い

ウ そうじの水は手あらいの水より多い

エ 手あらいの水は二番目に多い

答え

イ

答え

エ

【調べ表】の数を、上から順にくらべよう。

3 ③の「しかし」のはたらきを、一つえらびましょう。

ア 前の文と反対のことを続けている

イ 前の文の例を挙げている

ウ 前の文と同じことをくり返している

答え

ア

4 ④が「そこで」で始まっているのはなぜですか。一つえらびましょう。

ア 調べて分かったことをもとに、決めたことを続けているから

イ 前の文と反対のことを書いているから

ウ 調べ方をくわしく説明しているから

答え

ア

つなぐ言葉と指し示す言葉

つかえる国語 四年

3まい目 かんがえる

くらべて筋道を立てる

1 2 3 4

めやす15分

答え

名前

すずなさんは、水の調べの報告を

下書きしました。【下書き】と【話し合い】を
読んで答えましょう。

【下書き】

- ① 学校で一日に使う水の量を調べました。
- ② そして、一番多かったのはトイレの水でした。
- ③ そして、手あらいの水は出しっぱなしにすると二倍にふえます。
- ④ そして、水を出しっぱなしにしないよびかけをすることにしました。

【話し合い】

- よしの
- つなぐ言葉が、ぜんぶ「そして」だよ。
- こうへい
- ③は、②と反対のことを言っているね。
- すずな
- ④は、分かったことをもとに決めたことだね。

1

【下書き】でくり返し使われているつなぐ言葉を書きぬきましょう。

そして

2

「そして」のままでは合わないだんらくを、二つえらびましょう。

ア ②

イ ③

ウ ④

答え

イ

答え

ウ

3

ア～ウにあてはまる言葉を書きましょう。

考え方のとちゅう ③は、②とアの内ようなので「しかし」が合います。④は、分かったことをイにして決めたことなので「ウ」が合います。

ア

反対

イ

もと

ウ

そこで

4

③のはじめの「そして」を直します。よい言葉えらびましょう。

ア だから

イ また

ウ しかし

エ たとえば

答え

ウ

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

4まい目 あらわす

考えと理由を文章で書く

1 2 3 4

めやす15分

答え

名前

こうへいさんは、報告^{ほうこく}する文章の下書きを短く書きました。【メモ】と

【下書き】を読んで答えましょう。

【下書き】

①わたしたちは、学校で一日に使う水の量を調べました。

②一番多かったのは、トイレの水でした。

③水を出しっぱなしにしないよびかけをすることにしました。

【メモ】

◎ 手あらいの水は、出しっぱなしにすると二倍になる

◎ だから、よびかけをすることにした

・ ポスターは十月中に作る

◎ =ぜひ書きたい

1 【メモ】の◎二つを書き加えるとよいのは、①③のどのだんらくのあとですか。

答え

②

よびかけを決めたわけは、どこに書くとながかるかな。

2

「そこで」に続く文として、よいものを一つえらびましょう。

手あらいの水は、出しっぱなしにすると二倍になります。そこで、（

ア

わたしたちは、よびかけをすることにしました。

イ トイレの水が一番多いことが分かりました。

ウ 水道は、校庭にもついています。

答え

ア

3

【メモ】の◎二つを使って、②のあとに書き加える二文を、四十字以内で書きましょう。「そこで」という言葉を使います。

つかうことは

そこで

手あらいの水は、出しっぱなしにすると二倍になります。そこで、よびかけをします。